

提出日：2011年6月21日

## クルーズサマリー

- ：必ず記載してください
- ：必要に応じて記載してください

### 1. 航海情報

- 航海番号 YK11-E04 Leg1
- 船舶名 よこすか
- 航海名称 三陸沖緊急調査
- 首席研究者 [所属機関名] 藤倉克則 (BioGeos, JAMSTEC)
- 課題代表研究者 [所属機関] 藤倉克則 (BioGeos, JAMSTEC)
- 航海期間 2011. 6. 3-6. 13
- 出港地～寄港地～帰港地の情報 2011. 6. 3 (JAMSTEC) -6. 13 (JAMSTEC)
- 調査海域名 三陸沖

### 2. 実施内容

#### ● 調査概要

東北地方太平洋沖地震において最も大きな変動が起きたと考えられる宮城県牡鹿半島沖の日本海溝陸側急斜面から海溝軸付近において、「地震活動による特異的な地殻内流体の形成と海底・海水中への放出」、「斜面崩壊と大規模地滑りによる大規模乱泥流の発生と海水中への拡散」、「陸域物質の海底・海水中への流入」、「海溝軸へのイベント堆積物の大量集積と化学合成生物群集の大量斃死」といった環境擾乱とその環境変動への生態系の応答を明らかにするために、深海潜水調査船支援母船「よこすか」を用いて、海底・近底層生態系の変化とモニタリング、海底・海水懸濁物や化学組成・フラックス調査、海底・海水イベント由来微生物種の放出や微生物群集構造・機能の変化とモニタリング、海溝斜面微細地形変動調査を行った。なお、既に設置してある海底地震計の回収、及び設置も行った。さらに、当該海域にて有人潜水調査船「しんかい 6500」が安全に潜航調査をできるか評価するための基礎データを取得した。